

平成26年度 患者満足度調査の実施結果について

当院では、より良い医療サービスの提供を目的として『患者満足度調査』を年1回実施しています。昨年度は、12月にアンケート調査を行ないました。調査期間中は多くの患者さんにご協力をいただき、ありがとうございました。以下に調査結果の一部をご紹介します。

◎調査概要

区分	実施期間	回収状況
入院	平成26年12月8日(月)~21日(日)14日間	207枚(232枚配布、回収率89.2%)
外来	平成26年12月10日(水)、11日(木)2日間	456枚(466枚配布、回収率97.9%)



**医療広告ガイドラインに則り、
 ホームページ上では公開しておりません。**

患者満足度調査を実施している旨及び当該調査の結果を提供している旨(広告告示第3条第9号関係)

患者満足度調査を実施している旨、当該調査の結果を提供している旨又は当該調査の結果の入手方法等については広告可能であるが、

当該調査の結果そのものについては、広告が認められていないことに留意すること。

【医業若しくは歯科医業又は病院若しくは診療所に関する広告等に関する指針(医療広告ガイドライン) 第5 広告可能な事項について

て 4 広告可能な事項の具体的な内容 (13) 法第6条の5第3項第13号関係より抜粋)

◎アンケートの結果は、医師、看護師、事務等、各部門で確認し、サービス改善に取り組んでいます。今後とも、患者さんに満足していただける病院を目指し、サービス向上に努めてまいります。

看護の日イベント「多摩南フェス」を行います!!

日時：平成27年5月11日(月) 13:00~15:00 場所：多摩センター駅前広場

測定コーナー

- ◆ 血圧・脈拍測定
- ◆ 体脂肪測定
- ◆ 血管年齢測定
- ◆ 骨年齢測定

相談コーナー

- ◆ 病気に関する相談(医師)
- ◆ 栄養・食事に関する相談(栄養士)
- ◆ 薬に関する相談(薬剤師)
- ◆ 生活に関する相談(看護師)

ご参加お待ちしております!!

和智院長によるミニ講話「漢方薬のよくある疑問について」も開催します。

今月の医療 脳卒中の予防について

脳神経外科

脳卒中の一次予防

脳卒中を起こしたことがない人における発症予防を一次予防と言います。

一次予防においては、危険因子を早く発見し、早く治療をすることが重要です。危険因子としては以下のようなものがあります。

- ① 高血圧
- ② 糖尿病
- ③ 不整脈（心房細動という不整脈）
- ④ 高すぎるコレステロール値
- ⑤ 食事の塩分・脂肪の過剰摂取
- ⑥ 大量飲酒
- ⑦ 喫煙
- ⑧ 太りすぎ

などです。とくに重要な危険因子は高血圧です。高齢者においても降圧治療が必要です。糖尿病の患者さんにおいて脳卒中を予防するには、血圧管理が特に重要とされております。

脳卒中の二次予防

脳卒中を起こした患者さんの再発予防を二次予防と言います。

左記の一次予防における危険因子を日常生活で注意をして、それらをきちんと管理し、薬による再発予防を行うことが重要です。

脳梗塞の原因が動脈硬化による場合は抗血小板治療、心原性(心房細動)脳梗塞の場合には抗凝固治療を行い再発を抑制します。

また、頸動脈の高度狭窄を原因とした脳梗塞の患者さんには頸動脈内膜剥離術や血管内治療による血管形成術に再発予防が期待できる場合があります。



脳卒中かも？と思ったら・・・

脳卒中かも？と思ったら、次のテストを行ってください。

Face

- ・笑ってください
⇒片方の顔が下がっていませんか？

Arms

- ・両肢を前方にまっすぐ挙上してください
⇒片方の上肢が下がっていませんか？

Speech

- ・簡単な文章を言って下さい。
⇒呂律がまわっていますか？
文章を正しく繰り返せますか？

症状が一つでもあれば、脳卒中の可能性がります。

Time

- ・早めの行動（医療機関受診）が必要です。

脳卒中は
ACT-FAST

早めの行動が
肝心です！！



脳神経外科部長 多田 博史